

# 令和8年度 いばらき輝く教師塾

「教員になりたい!」あなたの夢を応援します

## I 期 (全2日)

## 体験

### 教師の魅力を実感するプログラム

同じ夢を追う仲間と語り合えます!  
児童生徒と関わることができ、現職教員の生の声が聴けます!

期日 <第1日> 8月21日(金)  
<第2日> 9月9日(水)、11日(金)  
※ 2日目はいずれか1日を選択

主な内容 ○現職教員との交流  
○学校体験(校種を1校選んで体験)  
・小学校  
・中学校  
・特別支援学校  
・高等学校  
(大学生以上)



対象 高校、大学、大学院等に在籍する生徒・学生  
教員免許状を所持する社会人  
※現在講師をしている方、講師経験のある方を含む。

会場 第1日=茨城県教育研修センター  
第2日=笠間市内の各学校

時間 第1日=10:00~15:40  
第2日= 8:00~15:40

募集人数 220人

申込方法

I 期  
申込フォーム



<申込期間>

令和8年  
5月11日(月)  
~5月29日(金)

\* 第1日目は、遠方からの参加希望者向けにオンラインでも実施します。詳細は、申込フォームをご覧ください。

## II 期 (全2日)

## 実践

### 教育実習にも役立つ指導力向上プログラム

教材づくりを通して、授業づくりの視点を学べます!  
個に応じた支援の在り方を考えます!

期日 <第1日> 9月27日(日)  
<第2日> 10月18日(日)

主な内容 ○授業づくり、模擬授業  
○授業におけるICT活用  
○一人一人の  
教育的ニーズ  
に応じた関わり



対象 大学1年生~3年生

会場 第1日、第2日ともに  
茨城県教育研修センター

時間 第1日、第2日ともに10:00~15:40

募集人数 240人

申込方法

II 期  
申込フォーム



<申込期間>

令和8年  
5月11日(月)  
~5月29日(金)

## III 期 (全2日)

## 実践プラス

### 教員生活のスタートに向けたプログラム

4月からの見通しを具体的にもてます!  
人間関係づくりや集団づくりのヒントを学べます!

期日 <第1日> 11月15日(日)  
<第2日> 11月29日(日)

主な内容 ○教員の使命 ○福利厚生、接遇  
○学級づくり、学級開き  
○人間関係づくり  
○いじめ・不登校等  
の未然防止  
○現職教員との  
座談会



対象 令和9年度茨城県公立学校新規採用予定の  
大学生、大学院生

会場 第1日=オンライン  
第2日=茨城県教育研修センター

時間 第1日、第2日ともに10:00~15:40

募集人数 240人

申込方法

III 期  
申込フォーム



<申込期間>

令和8年  
9月1日(火)  
~9月25日(金)

## 【申込方法】

表面の二次元コード、または茨城県教育研修センターのホームページより、各申込フォームに必要な事項を入力の上、送信してください。

## 【交通アクセス】

- 自家用車でお越しの方  
北関東自動車道友部ICから10分程度  
常磐自動車道水戸ICから30分程度
- JRをご利用の方  
友部駅北口と茨城県教育研修センターを結ぶ  
無料送迎バスを準備しております。



## 【その他】

- (1) 受講料は、Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期ともに無料です。
- (2) Ⅰ期第2日の学校体験中における事故については、茨城県教育研修センターで加入する保険を適用いたします。
- (3) Ⅱ期第1日(9月27日)、第2日(10月18日)は、ご自身のICT端末をご持参ください。
- (4) 募集案内及び諸連絡等は、茨城県教育研修センターホームページにてお知らせいたします。
- (5) 合理的配慮が必要な場合には、事前にご相談ください。

# 令和7年度 教師塾受講者の声

### 体験 ▶ 現職教員や参加者との交流から



- 現職の先生方に直接質問できる機会があり、現場での経験に基づいた具体的なお話を聞くことができ参考になりました。将来の自分の姿をイメージしやすくなりました。積極的に交流し、学ぶ姿勢の大切さにも気づき、とても充実した時間でした。(高校生)
- 高校生から一般の方まで幅広い方々と交流したことで、様々な考え方や意見を知ることができ、刺激を受けました。また、同じ道を目指す仲間に出会えてとても心強く思い、私も頑張ろうという気持ちになりました。(大学生)



### 実践 ▶ 講座での学びから

- 「一人一人の子どもが主体的に取り組む授業づくり」では、グループの人と意見を交流しながら、具体的な授業づくりの手立てについて学ぶことができました。また、「授業におけるICT活用」では、実際にソフトウェアや模擬授業を体験することで、ICT活用の利点だけでなく、生徒にどのような学びを促したいのか、改めて考えるきっかけとなりました。(大学生)
- 大学の講義や教育実習では学べない内容もたくさんありました。教師はよりよい教育に向けて、自らの行動を振り返り改善しながら、常に学び続けていく姿勢が大切であると感じました。講座で学んだことや考えたことを、今後の大学生活や将来の教員生活で活かしていきたいと考えています。(大学生)

